

第95回市川市廃棄物減量等推進審議会におけるご意見等

	ご意見	対応
1	<p>地球温暖化対策として、2050年のカーボンニュートラルの実現に向け、2030年に温室効果ガスを46%削減することを国が掲げていますが、自治体としてどうしていくのかという認識が抜けているので、盛り込んでいただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市川市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)において、令和12年度(2030年度)に本市の事務事業により発生する二酸化炭素及び一酸化二窒素の排出量を、平成25年度(2013年度)比で50%削減する目標を掲げています。 ・市川市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の改定にあたっては、市川市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)との兼ね合いを取っております。 <p>【計画素案 P26】 補足の箇所にて、市川市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)との関連について、追記しました。</p>
2	<p>新たに制定されたプラスチック資源循環法では、プラスチックごみを分別収集するように定められており、循環型社会形成推進交付金の要件にもなっています。</p> <p>容器包装プラスチック以外のプラスチックの分別収集について、検討していただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・収集品目が追加されることによる収集方法や、受け入れ先での処分費等のコストを踏まえて今後検討してまいります。 ・なお、本市では現在、受け入れ先の調査等を行っているところです。 <p>【計画素案 P39】 「新たな資源化品目の検討・実施」で製品プラスチックの資源化について触れています。</p>
3	<p>行政は計画を作ることに集中しがちですが、実際に行動するのは市民や事業者です。数値目標の数字が持つ意味を分かりやすく説明することで、取り組みやすくなるのではないのでしょうか。市川市の状況を分かってもらい、取り組んでいくことを示すべきだと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1日あたり排出量の令和12年度目標値である720gという数字は、市民・事業者・市が一丸となって目指す数字として設定しています。 ・市民や事業者がごみの減量・資源化に向けた行動に取り組むやすいよう、さらに分かりやすい周知啓発を実施してまいります。また、ICTを活用した啓発も検討しています。

(裏面に続く)

ご意見		対応
4	市川市 1 人 1 日あたり排出量の数字が、日本の中でどのくらいの位置づけなのかという視点も重要だと思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・本市における 1 人 1 日あたり排出量は全国平均や千葉県平均を下回っており、ごみの削減に向けた施策の効果が表れていると言えます。 ・しかし、人口 10 万人以上 50 万人未満という同じ区分に含まれる自治体の中には、本市以上に削減を進めている自治体も多くあるため、引き続きさらなる削減に取り組んでまいります。
5	市民向けの環境学習にはどのようなものがあるのか教えてください。	小学校での啓発や、自治会における出前授業等をさらに推進してまいります。
6	小学校以外に、中学・高校での環境教育を検討課題にしてください。	現在、小学校 4 年生を対象として出前授業を実施しています。年齢に応じた啓発も重要だと認識していますので、中学生や高校生をターゲットにした授業について、今後、検討していきたいと思っております。
7	食品ロス削減について、学校でも授業等で取り上げていただくよう依頼をしているのでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で出前授業等を実施し、ごみの減量と合わせて食品ロスについて考えてもらっています。 ・また、「家庭で食事を作りすぎない」「作ったものを食べきる」といった啓発を進めているところです。
8	パブリックコメントをやった後にもう一度審議会を開催するのか、今後のスケジュールを教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・今回ご審議いただいた内容を踏まえて、1 月から 2 月にパブリックコメントを実施する予定です。 ・3 月中旬以降にもう一度審議会を開催し、パブリックコメント等の意見を紹介させていただき、令和 5 年度から計画をスタートする予定です。
9	下北沢では古着を取り扱う店が多く、若者がたくさん来ていました。市川市でもやってみてはいかがでしょうか。若者を対象としたリユースも将来の検討課題にしてください。	リユースはアプリ等で広がってきています。直接コミュニケーションを取りながら売買することも重要と考えているため、今後検討していきたいと思っております。